

令和6年度 こども園（保育園）関係者評価
園評価・評価委員最終評価シート
子育てセンターすぎのこ

こども園（保育園）関係者評価委員会による評価

対象評価： 最終評価
評価日時： 令和7年2月18日 10:00~11:30

【こども園（保育園）関係者評価委員会構成】

学識委員 1名 地域委員 1名 保護者委員 2名

【園の教育・保育目標】

自然いっぱい、笑顔いっぱい、生き生きとあそぶ子

【本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した
こども園（保育園）評価の具体的な目標や計画】

1. 職員の自己実現に向け、その資質や専門性をより発揮させるため、今以上の人材育成と能力開発に取り組みます。
～食に対する思いを大切にできるように取り組んでいきます～

【評価基準について】

- 4・・・十分に達成されていた
3・・・ほぼ達成されていた
2・・・取り組みは見られるが達成が十分ではない
1・・・取り組みが不十分であった

| 項目 | 園評価 | | 評価委員最終評価 | |
|--|-----|--|----------|--|
| | 評価 | 評価理由 | 評価 | 評価理由（評価委員から） |
| I. 目標の理解 1. グランドデザインを理解している 2. グランドデザインを意識している 3. 重点目標を意識している 4. 重点目標を意識して取り組んでいる | 4 | 今年度の重点目標である食について、職員会議や園内研修にて『畑』『クッキング』『子どもと保護者』プロジェクト毎に話し合いや職員間で情報共有を行い、子ども達が食に興味関心が持てるように計画し、実践する事ができた。 | 4 | 今年度の食についての目標に力を入れて取り組めていたと思う。保護者の方のアンケート評価でも満足が多かった。子どもたちの様子を見ていても成長に繋がったと感じた。 |
| II. 教育・保育の計画性と内容 1. 指導計画の作成 2. 環境への配慮 3. 教育・保育活動の実践 4. 計画と実践の評価・反省 | 4 | 特色ある7つの活動・散歩・園庭・室内等の取り組みについて、年間指導計画・月間指導計画を立て改善しながら取り組むことができた。子ども主体で製作したものを室内に装飾したりして、季節や活動を感じられるようにした。 | 4 | 散歩や園庭・室内での活動を改善しながらしっかり取り組めていたと思う。 |

| | | | | |
|--|---|--|---|---|
| <p>Ⅲ. 子どもにとっては</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. その子らしさが認められる 2. ゆったりとした生活 3. 自然に触れて心ゆくまで遊ぶ 4. いろいろな人の中で自分を知る | 4 | <p>今年度、様々な年齢で散歩に出かけ、目的地で自然と関わり遊ぶことができた。遊びと生活を通して、小さい子は大きい子に憧れの気持ちを持ち、大きい子は小さい子に優しく関わりを持つ事ができた。</p> | 4 | <p>子どもたちが、異年齢での活動の中で関わりを持ちながら成長できていたと思う。</p> |
| <p>Ⅳ. ファミリーにとっては</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 気軽に相談できる 2. いつでも保育に参加できる 3. 必要な情報が得られる 4. 保育を通して地域に親しむ | 4 | <p>ブログの更新頻度が増え、園での活動の様子を発信する事ができた。保護者の方より昼食のレシピのリクエストがあった際には、すぐに対応して提供する事ができた。また、懇談会の際に、保護者同士で進級に向けてや家庭での様子の話し合いができ、情報の共有ができた。</p> | 4 | <p>今年度、業務の改善をして、ブログの更新が増えたことは素晴らしいと感じた。</p> |
| <p>Ⅴ. 地域にとっては</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 誰でも親しく訪ねられる 2. 園の内容がよくわかる 3. 緊急の時頼りになる 4. 子育てに夢がもてるように | 3 | <p>中高生のボランティアの参加や、一時預かりの問い合わせが多かった。地域の親子ひろばの利用が少ないため、情報発信の工夫が課題である。</p> | 4 | <p>人口減少の影響で利用者の減少はやむを得ない。できる限りのことはやっていると感じた。 親子ひろばのおたよりを園の玄関に掲示したり、地域の回覧板に入れてもらったり、地域への情報発信の仕方を工夫したりしていけば良いと思う。</p> |
| <p>Ⅵ. スタッフにとっては</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個性が生かされる 2. 快適な職場づくり 3. 生活や遊びの文化が伝えられる 4. 視野を広げて自ら学ぶ | 4 | <p>職員一人ひとりの得意な事を教育・保育に活かす事ができていた。職員一人ひとり、学びたい研修に参加しやすい雰囲気があり、研修後には職員会議で報告し意見交換する事ができた。</p> | 4 | <p>参観した際に、職員同士のチームワークが良いと感じた。子ども達のために、一生懸命やっていると感じた。</p> |